市民アンケート結果

資料３

令和元年度

家庭ごみの排出状況に関するアンケート

①　アンケートの概要

◆目　　的

市民の家庭内から排出されるごみについて実態を把握し、今後の施策展開の参考とすることを目的としたアンケート調査を実施した。

◆内　　容

　　「燃やせるごみ（青字の指定袋）」、「燃やせないごみ（赤字の指定袋）」、「危険・有害ごみ」、及び「プラマーク付きプラスチックごみ（緑字の指定袋）」について、排出頻度や排出状況について質問した。

燃やせるごみ（青字の指定袋）・・・・・・・・・・・・・・・・【Ｑ １～ ７】

燃やせないごみ（赤字の指定袋）・・・・・・・・・・・・・・・【Ｑ ８】

危険・有害ごみ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【Ｑ ９】

プラマーク付きプラスチックごみ（緑字の指定袋）・・・・・・・【Ｑ１０～１２】

その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【Ｑ１３】

◆対象地域　　　　上田市内（上田、丸子、真田、武石地域）

◆対象者　　　　市内在住の１８歳以上の市民

◆発送数　　　　１，０００件

◆標本抽出方法　　無作為抽出

◆調査方法　　　　郵便による発送・回収

◆調査時期　　　　平成３１年４月４日（木）～平成３１年４月２３日（火）

　　　　　　　　　（令和元年６月１３日受付分まで集計）

◆回収結果　　　　回収数　　４１５件

　（回収率　４１．５％）

②　アンケート回答者の属性

１　あなたの世帯人数を教えてください。

２　お住まいの地域を教えてください。

③　集計結果

Ⅰ　燃やせるごみについて

◎1か月の排出頻度



全体の約４割が１か月に８回（=週に２回）排出している。

また、約３割が１か月に４回（=週に１回）排出している

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | １か月に８回排出  （＝週に２回）  回答数 | １か月に４回排出  （＝週に１回）  回答数 |
| 大袋のみ | 29 | 30 |
| 中袋のみ | 39 | 37 |
| 小袋のみ | 18 | 29 |

「使用している指定袋サイズ」はどちらも「中袋でのみ排出」が最も多い

【Ｑ１】　生ごみの減量について実践していることはなんですか（複数回答可）

注)全回答者(=415)が上記の各事項について実践していると回答した数から算出した割合

６割以上が「水切り」を実践している。

また、「エコクッキング」は３割以上が実施している。



上記の回答以外で最も多いのは「畑や庭に埋めている」であった

【Ｑ２】燃やせるごみ袋の中に、重さや見た目から、生ごみはどの程度入っていますか

生ごみの比率は１割程度～３割程度という回答が全体の約６割を占める

【Ｑ３】生ごみを堆肥化するなどリサイクルしていますか



【Ｑ

約半数が「生ごみのリサイクル」を実施したことがないと回答した

【Ｑ４】（【Ｑ３】ですべて、又は一部リサイクルしているとお答えした方にお伺いします）現在行っている生ごみリサイクルの方法は何ですか（複数回答可）

一部でもリサイクルを実施している人のうち、5割以上が庭や畑に直接埋めていると回答した

注）前問で「全て」または「一部リサイクルしている」と回答した数(152)から算出した割合

【Ｑ５】（【Ｑ４】で２、３にお答えした方にお伺いします）

乾燥した生ごみや使い終わった「ぱっくん」の基材はどうしていますか



「やさいまる」の利用者は１割程度であった

約２割が燃やせるごみに出していると回答した

【Ｑ６】仮に、市が家庭の燃やせるごみとは別に、生ごみだけを分別収集して

リサイクルする事業を実施した場合、あなたは協力しますか



７割以上が生ごみの分別収集に対して協力的な回答であった

※この協力割合は先行実施している自治体の実態を考慮する必要あり。

【Ｑ７】【Ｑ６】で「３協力しない」とした理由は何ですか（複数回答可）

約７割が分別が面倒だと感じている

注）前問で「協力しない」と回答した数(26)から算出した割合

[その他の主な回答]

○東御市の人が大変だという話を聞いています。

○各家庭にディスポーザを設置すれば済む話。こんな事業に掛ける予算があるのなら金額補助で問題は解決する。農業人口が減少しているのに資源化してその後は？

○自治会未加入の住民が多く、集積所の清掃は限られた人だけ。皆高齢で大変重労働です。

Ⅱ　燃やせないごみについて

　◎排出頻度について

現在の収集月４回　（=週に１回）排出しているのは１割未満

であった

大袋のみを使って排出するという回答が最も多かった

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | １か月に１回排出  回答数 | １か月に２回排出  回答数 |
| 大袋のみ | 66 | 22 |
| 小袋のみ | 42 | 15 |
| 大・小袋１袋ずつ | 6 | 5 |

【Ｑ８】燃やせないごみをどのように出していますか（複数回答可）

適正な排出

1割以上が資源物や危険ごみを燃やせないごみに入れている

注)全回答者(=415)が上記の各事項について実践していると回答した数から算出した割合

不適物の　混入

Ⅲ　「危険ごみ・有害ごみ」について

【Ｑ９】危険・有害ごみ（スプレー缶・ライター、蛍光管、乾電池など）をどのように出していますか（複数回答可）

７割以上が適正な排出をしている

注)全回答者(=415)が上記の各事項について実践していると回答した数から算出した割合

Ⅳ　「プラマーク付きプラスチックごみ」について

◎1か月の排出頻度について



全体の約５割が１か月に４回（=週に１回）排出している

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | １か月に４回 (=週１回)  回答数 | １か月に２回 (=２週に１回)  回答数 |
| 大袋のみ | 148 | 75 |
| 小袋のみ | 26 | 7 |

大袋のみを使って排出するという回答が最も多かった

【Ｑ１０】プラマーク付きプラスチックごみをどのように出していますか（複数回答可）

注)全回答者(415)が上記の各事項について実践していると回答した数から算出した割合

８割以上がプラマーク付きプラスチックごみの正しい分別ができている

【Ｑ１１】（【Ｑ１０】で１とお答えした方にお伺いします）

プラマーク付きプラスチックごみを排出する際、気を付けていることは何ですか（複数回答可）

注）前問で「プラマークの記載のあるものだけを入れている」と回答した数(349)から算

８割以上が汚れを落とし、乾かしてから指定袋に入れていると回答した

出した割合

【Ｑ１２】プラマーク付きプラスチックごみの中で、

油汚れや小さなものはどのように分別していますか（複数回答可）

約2割～3割が燃やせるごみとして排出していると回答した

注)全回答者(415)が上記の各事項について実践していると回答した数から算出した割合

[その他の主な回答]

○納豆の小袋はあらうのが大変です。

○汚れが落ちないものは燃えるごみへ入れる。

○小さければ燃やせるごみ、大きめで油が落とせない物は燃やせないごみ

○高齢者等には要求されるハードルが高すぎます。